

## 富山県大山町からのナガレヒキガエルの記録

|     |   |
|-----|---|
| 著者  | 南部 久男, 福田 保   |
| 雑誌名 | 富山市科学文化センター研究報告   |
| 号   | 16  |
| ページ | 103-104   |
| 発行年 | 1993-03-25  |
| URL | <a href="http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&amp;item_id=616">http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&amp;item_id=616</a> |

短 報

富山県大山町からのナガレヒキガエルの記録\*

南部 久男

富山市科学文化センター

福田 保

富山県立富山女子高等学校

富山県では記録の少ないナガレヒキガエルが、本種の分布の東限と思われる大山町で確認されたので報告する。

ヒキガエル科 Bufonidae

ナガレヒキガエル *Bufo torenticolla*

M. Matsui

標本：TOYA-Am-1333 (富山市科学文化センター両生類標本登録番号, 図1)。

全長102.2mm；鼓膜の長径(左, 3.6mm；右, 2.6mm)

採集地：大山町神通川水系長棟川源流銀砂谷との合流点付近の左岸の岩の上。標高740m。

採集年月日：1992年9月23日

採集者：福田 保

本種は、本州の近畿地方、中部地方に生息し、富山県が分布の東限である (Matsui, 1984)。富山県での記録は少なく、城端町袴腰 (標高750m), 利賀村菅沼, 同村谷内, 山田村鍋谷, 八尾町白木峰 (1560m), 大沢野町御前山 (350m) から記録されているに過ぎない (南部, 1980, 1987; 富山県両生爬虫類研究会編, 1987)。今回確認した地点は、既知産地の大沢野町御前山の東に位置し、分布の東限にあたる。八尾町白木峰を含め、これらの地点はいずれも神通川水系に属する。

文 献

- Matsui, M. 1984. Morphometric variation analysis and revision of Japanese toad (Genus *Bufo* Bufonidae) Contr. Biol. Lab. Kyoto Univ., 26 (3/4): 209-428.
- 南部久男, 1980. ナガレヒキガエルの新産地. 富山市科学文化センター研究報告. (2): 35-39, pls. 2
- 南部久男, 1987. 富山県大沢野町産ナガレヒキガエルについて. 富山市科学文化センター研究報告 (11): 138.
- 富山県両生・爬虫類研究会編, 1987. 富山県の両生類・爬虫類, 自然環境管理計画策定のための調査. 富山県発行. 66pp.

\* 富山市科学文化センター研究業績第144号

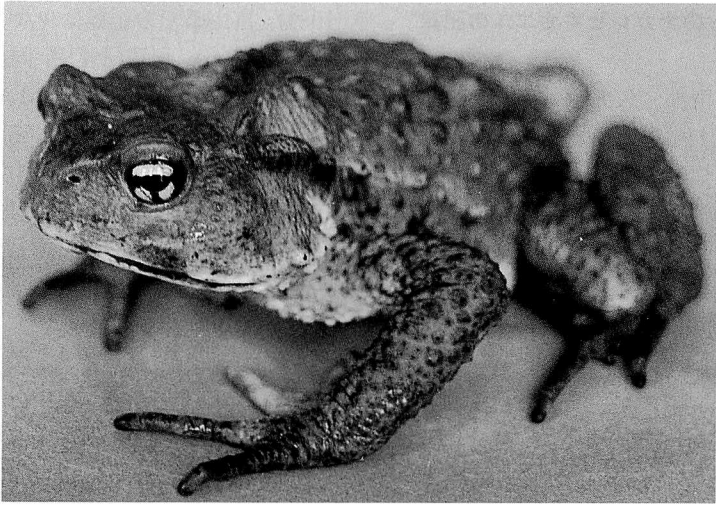


図1 大山町産ナガレヒキガエル

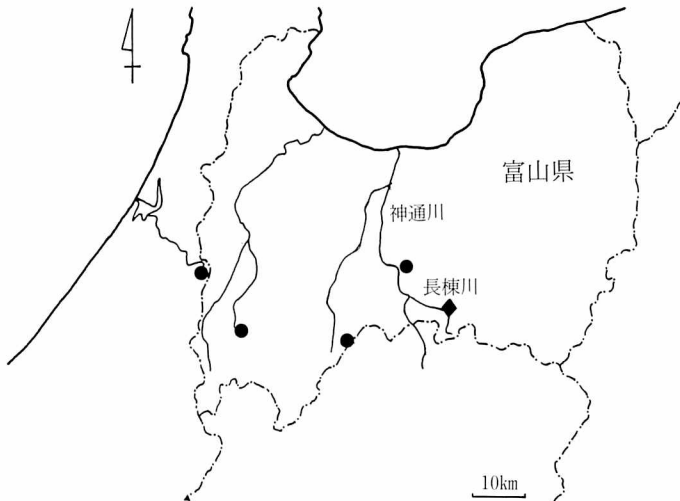


図2 富山県におけるナガレヒキガエルの既知産地  
(●：南部, 1980, 1987より引用) 及び新産地(◆)